

## 2023年度第3回中京競馬特別レース名解説

### <第1日>

#### ○ 御在所特別

御在所（ございしょ）は、三重県三重郡菟野（こもの）町西部にある鈴鹿山脈の主峰。標高1,212m。鈴鹿国定公園に属し、山頂に通じる大規模なロープウェイや展望台が設けられている。

#### ○ 知多特別

知多（ちた）は、愛知県南西部の半島、また同半島北西部の市。沿岸部の工業地帯には発電所や製油所などがあり、内陸部では米・麦・園芸など農業も盛ん。なお、尾張東部から知多半島へ農業・工業・水道用水を送っている愛知用水が地域の発展を支えている。

#### ○ 白川郷ステークス

白川郷（しらかわごう）は、岐阜県北西部、大野郡の庄川上流域の一带。同地特有の茅葺家屋は、日本の木造家屋の中でも特徴的かつ合理的な造りをしていることなどから、富山県南砺市の五箇山とともに、『合掌造り集落』としてユネスコの世界文化遺産に登録されている。

### <第2日>

#### ○ 木曾川特別

木曾川（きそがわ）は、長野県中西部の鉢盛山に源を発し、飛騨川と合流して伊勢湾に注ぐ川。延長229km。下流には、水害から集落を守るため周囲を堤防で囲んだ「輪中（わじゅう）」と呼ばれる地帯が広がる。長良川、揖斐川とともに木曾三川と呼ばれている。

#### ○ 日進特別

日進（にっしん）は、名古屋市と豊田市に隣接した愛知県中央部の市。古くは国内屈指の窯業生産地として栄え、現在は名古屋市への交通利便性が良いことから宅地化が進むとともに、多くの大学が立地する学園都市として発展を続けている。

## ○ サマースプリントシリーズCBC賞（GⅢ）

全6戦で実施されるサマースプリントシリーズの第2戦。

本競走は、1965年に創設された重賞競走。第1回は砂1,800mの競走として実施されたが、幾度かの変更を経て、1981年に現行の芝1,200mとなった。その後も短距離競走路線の改善に伴い、実施時期や競走条件が変更され、現在はGⅢのハンデキャップ戦として実施されている。

CBCテレビは、名古屋市中区に本社を置く放送局でJNN（TBS）系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

## <第3日>

### ○ マカオジョッキークラブトロフィー

マカオは、中華人民共和国南部沿岸に位置する同国の特別行政区。マカオジョッキークラブは、1987年にマカオ政府の許可を得て設立された競馬統括団体。同クラブは、廃止となったマカオトロティングクラブのタイパ競馬場を購入し、1989年からサラブレッドによる競馬を始めた。当初はダートコースのみで実施されていたが、90年には芝コースとナイター用の設備も整い、現在の体制が出来上がった。

### ○ インディアトロフィー

インドは、南アジア、インド半島の大部分を占める共和国。首都ニューデリー。同国における競馬は、1777年に英軍将校がアラブ種に騎乗して行われたことが始まりとされており、現在は6つのターフクラブがそれぞれの地域における競馬を統括している。日本との交流は、1968年に種牡馬としてハクチカラ号を寄贈したことに始まり、第1回ジャパンカップには同国からオウンオピニオン号が出走している。

### ○ マレーシアカップ

マレーシアは、東南アジア、マレー半島南部とボルネオ島北部を占める連邦制の国。首都クアラルンプール。同国では、19世紀後半にシンガポールと一体で競馬が行われるようになった。その後、1864年にペナン、1886年にペラ、1896年にセランゴールの3つのターフクラブが設立された。

## <第4日>

### ○ タイランドカップ

タイは、インドシナ半島中央部を占める王国。首都バンコク。同国における競馬は、1892年にバンコクで行われた開催が始まりとされる。現在は、1901年設立のロイヤルバンコクスポーツクラブによって競馬開催が実施されている。

### ○ フィリピントロフィー

フィリピンは、東南アジア、フィリピン諸島を占める共和国。首都マニラ。同国における競馬は、1867年にマニラジョッキークラブが結成されたことに始まる。

現在は、大統領府所管組織であるフィリピンレーシングコミッションの監督の下、2013年に設立されたメトロマニラターフクラブが競馬を開催している。

### ○ プロキオンステークス（GⅢ）

本競走は、1996年に創設された重賞競走。当初は4月中旬に実施されていたが、2000年より6月中旬、2006年より7月上旬に移設され、現在に至っている。

プロキオン（Procyon）は、こいぬ座のアルファ星で、シリウス、ベテルギウスとともに「冬の大三角」を形作る恒星。

### ○ シンガポールターフクラブ賞

シンガポールは、東南アジア、マレー半島先端付近の島々からなる共和国。都市国家。

シンガポールターフクラブは、1842年に設立された競馬統括団体。1933年にブキティマに競馬場を開場した後、1999年に克蘭ジに移転し現在に至っている。

## <第5日>

### ○ 鞍ヶ池特別

鞍ヶ池（くらがいけ）は、愛知県豊田市にある池。江戸時代に農業用のため池として作られた。現在、池の周辺は鞍ヶ池公園として整備されており、園内には動物園、植物園やキャンプ場など多くの施設がある。

### ○ 大府特別

大府（おおぶ）は、名古屋市の南部に隣接する市。愛知用水を利用した農業が盛んで、巨峰やシャインマスカットなどぶどうの産地として有名。また、スポーツのまちとして地域スポーツに力を入れている。

## ○ 関ヶ原ステークス

関ヶ原（せきがはら）は、岐阜県南西端、伊吹・鈴鹿両山地に挟まれた小盆地で、岐阜県不破郡の町名。古来より交通の要衝で、愛発（あらかち）、鈴鹿とともに古代三関のひとつである不破の関所が置かれた。また、中山道・北国街道・伊勢街道の分岐点にあたり、宿駅が置かれた。1600年、天下分け目の戦いと称される「関ヶ原の戦い」が繰り広げられた場所として有名。

## <第6日>

### ○ 長久手特別

長久手（ながくて）は、愛知県北西部の市。名古屋市に隣接しており、徳川家康と豊臣秀吉が戦った「小牧・長久手の戦い」の古戦場跡がある。また、愛知万博の開催地でもあり、現在は跡地に「愛・地球博記念公園（モリコロパーク）」が建設され、万博の事績が残されている。

### ○ 中京スポニチ賞

スポニチは、スポーツニッポン新聞社から発行されているスポーツ紙スポーツニッポンの通称。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

### ○ 名鉄杯

名鉄（めいてつ）は、名古屋鉄道株式会社の略称。名古屋市を中心として愛知、岐阜両県にまたがる路線を持ち、沿線には中京競馬場の最寄り駅である中京競馬場前駅がある。同競馬場のスタンド東側には名鉄の元特急電車7000系パノラマカーを保存展示した「パノラマステーション」が設置されている。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

## <第7日>

### ○ 香嵐渓特別

香嵐渓（こうらんけい）は、愛知県豊田市にある渓谷。江戸時代初期の寛永年間（1624年～1643年）に、香積寺の住職である三栄和尚が植えたとされる約4千本のカエデがある。清流と紅葉の名所であり、多くの観光客が訪れる。

### ○ 清洲特別

清洲（きよす）は、愛知県西部、清須市の町。戦国大名・織田氏勃興の地であり、清洲城は織田信長が居城としたことで知られている。現在は、名古屋市のベッドタウンとなっている。

### ○ 豊明ステークス

豊明（とよあけ）は、愛知県中部の市。名は、酒造業を営んでいた伊藤家の屋号「豊倉屋」の「豊」と、当時の元号「明治」の「明」に由来する。桶狭間の古戦場跡があることで有名。なお、同市は中京競馬場の所在地でもある。

### <第8日>

### ○ 有松特別

有松（ありまつ）は、名古屋市緑区の地名。同地の名産品の有松絞は、東海道を往来する旅客の土産品として珍重され、1975年には県下第1号の伝統的工芸品に指定されている。

### ○ 桶狭間ステークス

桶狭間（おけはざま）は、愛知県豊明市と名古屋市にまたがる地域にある古戦場。1560年、織田信長が、上洛を目指していた今川義元を破った地として知られている。

### ○ 中京競馬場開設70周年記念サマーマイルシリーズ中京記念（GⅢ）

全4戦で実施されるサマーマイルシリーズの第2戦。

本競走は、1953年に行われた『中京開設記念』を翌年に改称して創設された重賞競走。本年は、中京競馬場開設70周年を記念して実施される。